

アニフルブランドを近く9商材に アニサポネックを発売

ダイヤ工業
椎間板ヘルニアの小型犬向け

6・282・0377)は、頸椎の椎間板ヘルニアの患畜向けの頸椎用サポーター「アニサポネック」を開発、販売を始めた。同社のペット向けサポーターブランド「アニフル」の6商材目で、全国から引き合いがあり、来年6月までに3商材を加



アニサポネックを装着した小型犬

える。同社はサポーター製造販売の国内最大手。通信販売手法を駆使し、年商は15年3月期で34億5400万円を計上する。同社は昨年4月にペット向けサポーターの営業部署「第六営業部門」(川田修司部門長)を設け、小型・中型犬向けのコルセットと、立ち上がり・歩行補助ベルト、手術後の傷口カバーや指や爪のサポーターなど5商材を販売している。通信販売手法を用いており、整骨院向けとは商品群が異なることから、ペット向け商材には専用の人材を置いている。

発売した「アニサポネック」は、小型犬に多い椎間板ヘルニア向けに開発。犬種により、首の長さが異なるため、6〜8cmと調節できるほか、バックルを使用し、音に敏感な犬のストレスを軽減した。重量も約40gと軽量化している。価格は4500円(税別)。動物病院などに向け販売し、初年度は12000個の販売目標。

川田第六営業部門長は「椎間板ヘルニアはトイプードルやチワワ、ポメラニアンといった小型犬に多く、アニサポネックは洗えるなど衛生面にも配慮した。今後は犬種別に商品開発を進めていく構想もある」と話した。

医療用品製造販売のダイヤ工業株(岡山市南区古新田11-25、松尾正男社長、電08